

◀ 委員会報告 ▶ 社会奉仕委員会 向井久純委員長

12月22日(木) 0:50~3:45 「ひるドキッ♪紀州路」のなかの和歌山南RCが担当しているコーナー「人間万歳」に生出演しますので、おひまがあれば聞いてください。



《第4回東南会ゴルフ》

12月10日(土)

有田東急ゴルフクラブ

優勝：楠本聖二会員
2位：向井久純会員
3位：和田 薫会員



《第2回マージャン大会》

12月17日(土)

新和歌ロッジ

忘年会 18:00~

優勝：加藤小夜子様
2位：和田達男会員
3位：郷間博敏会員



半期活動報告② 各委員会

✚ 親睦委員会 委員長 古川多津美 副委員長 和田達男



*平成23年12月24日(土) 18時30分~

ロイヤルパインズホテルにて、和歌山東南ロータリークラブ クリスマス家族例会を催しさせていただきます。

*姉妹クラブとの親睦行事としての親睦旅行が平成24年4月7日に台北東南RCへの2泊3日が予定されております。親睦の家族旅行も兼ねての行事ですので、皆様のたくさんのご参加をお願いいたします。

✚ 米山記念奨学会委員会の上期報告 委員長 和田達男 副委員長 小林克己



9月11日(日)に、りんくう国際物流センターにて米山の委員長会議に出席し、米山の勉強をして参りました。

また、10月は米山月間で、クラブフォーラムとして「すばらしい贈り物」というDVDを上映。これは地区が作成したもので、米山奨学生とロータリアンとの心の絆が繋がっているという心温まるビデオでした。

来期は、特に何も予定はなく、しっかりと寄付を集めるだけです。奨学生を一人でも多く迎え入れるためにも、皆様のご寄付をよろしくお願いいたします。

✚ 国際奉仕委員会 委員長 中岡隆文 副委員長 土屋一博



1. クラブ国際奉仕委員会開催

6月15日(水) 13時30分~14時 華月殿
次年度の活動方針・計画を決定しました。

11月9日(水) 19時30分~20時 華月殿
今年度のアンコールワット小児病院の支援を行うことに決定しました。

トルコ大地震・タイの洪水の支援金について、例会時に募金箱を回すことに決定し、会員の皆様にご協力いただきました。¥29,000のご協力をいただきました。¥14,500づつをそれぞれに送付させていただきました。

2. 地区

- 7月24日(日) 終日 テクノピア大阪 出席：土屋副委員長
地区クラブ協議会に出席、地区国際奉仕の今年度の方針・計画の発表がありました。
- 9月17日(土) 13時～16時 テクノピア大阪 出席：中岡
地区クラブ青少年交換委員会に出席、今年度の活動計画等の報告がありました。

3. 訪問

- 7月24日(日)～26日(火) 台北東南RC 溝落会長、太田、市川、中岡
国際奉仕の共同支援(ネパールの小学校・アンコール小児病院等)について、今後の取り組みを話し合いました。
- 8月2日(火) 岡山後楽園RC 溝落会長、中岡
アンコール小児病院支援に関して、幹事クラブとしての具体的業務内容をお聞きしました。
- 11月13日(日)～16日(水) アンコール小児病院(カンボジア) 溝落会長、中岡
5年間の支援事業の完了セレモニーと病院見学に、病院見学に岡山後楽園RC7名様と共に出席させていただきました。又、懇親会にて今年度より新たな支援事業の説明を受け、今年度も岡山後楽園RC様が幹事クラブとしてお世話いただくことになりました。

4. 今年度の国際について

- 第一回のIDMにて今年度の国際奉仕に対する貴重なご意見を頂戴しました。
下半期も皆様のご意見を参考に奉仕活動を行います。

ロータリー財団委員会 委員長 寒川高男 副委員長 山本唯二



皆様のご理解、ご協力をいただき、財団のご寄付は順調に経過しています。大変有りがたく嬉しく思っています。11/9には卓話の時間をいただき、私が、約20年前にこの地区からGSEメンバーとしてブラジルに行かせて頂いたことをお話しし、副委員長の山本様からはそのGSEがVTT(職業研修チーム)にかかわること、財団の資金をさらに効率よく使用するために計画された、「未来の夢計画」についてお話しさせていただきました。後期も変わらずご寄付いただきますようお願いいたします。

IM担当委員会 委員長 市川正夫 副委員長 竹中昭美



地区ガバナー並びに地区役員選出の遅れから今季のI.M.は開催せず来季に持ち越し話が、ガバナーから出ている旨、ガバナー補佐から伝えられたと溝落会長から聞きましたが、会場を確保するのに苦労した経緯があり、又、会場のキャンセル料が全額発生することから、当クラブでは予定通りI.M.を開催したい意向を、市内の会長幹事会に伝えて、お諮りいただいて開催の決定を頂きました。

この決定を受けてI.M.のテーマなど内容の検討に入りました。

3月11日に東北大震災があり甚大な被害があったことから、I.M.の参考資料に成るものが無いかとのことで、8月27日(土)に会長、幹事、竹中副委員長など9名で「稲村の火の館」を見学し、館長さんの講義も聞かせて頂きました。大変意義深いお話でした。

情報規定委員会の協力により、9月21日のIDM発表のテーマに「I.M.」を取り上げていただきました。今回のIDMには、A班からF班のすべてにお邪魔をし、I.M.の趣旨についての説明を聞いて頂いたあと、会員皆様のお話やお考えを直に聞かせて頂き大変参考になりました。

IDM発表を受け、溝落会長、竹中副委員長とテーマと開催内容、スケジュール等、大枠について協議し以下の事を取決めました。

- ① 従来のような地区の関与は受けなくて、IM3組のみでの開催とする。
- ② 部門別の会議は行わない。又、準備の都合上、午後からの開催とする。
- ③ 二部形式とし、一部は市内10クラブの発表とし、二部は講演会などの開催とする。
- ④ 地震と台風の豪雨による甚大な被害を目の当たりにしたことから、今回のテーマは「災害の予防、支援について」進めることに決定。
- ⑤ 何か防災について講演頂ける講師を招へいし講演を行う。
例(稲むらの火の館の館長さん、自衛隊の災害派遣の現状、消防レスキュー、県の防災関係者など)

以上の取り決めにより、メインテーマ、サブテーマ、キャッチフレーズ等の文言や標記事項の検討に入る。

10月2日(日) 「稲むらの火の館」を訪問 熊野享館長と面談。(会長、幹事、市川)

I.M.の開催について意図、意義、経緯等の説明並びに講演会の講師の招へいをお願い。快諾を得る。

10月5日(水)の例会においてI.M.のテーマと大筋の決定事項を発表。

10月6日よりポスターデザインの作成に入る。

10月19日(水)の例会にてポスターを会員に配布。又、市内RCと熊野館長さん他、関係先にも送付。
10月27日より11月15日まで市内の各9RCクラブにI.M.の趣旨説明と参加協力要請の訪問を開始。
(市川、竹中正副委員長) (東RCは溝落会長、籠田幹事にお願いしました。)

11月2日(水)のクラブホームにて「I.M.委員会」名簿を配布。各委員会の役割説明と協力をお願い。

11月24日(木)看板案内表示の駒阪、津川、正副委員長とメイン看板、案内看板のデザイン等、打ち合わせ会開催。(12月2日 看板、案内板のデザイン決定)

11月28日(月) 市内10クラブ合同I.M.委員会を華月殿にて開催。
(I.M.開催に向け趣旨説明と当日のスケジュール、時間配分などの説明、意見交換等。)

12月1日(木)和歌山県消防防災課を訪問。(溝落会長、市川)
(I.M.の案内と防災に関するパネル展示用のポスター等の貸し出し協力要請。)

(12月13日に県、消防防災課より以下のパネルの貸し出しが決定されました。)

昭和東南海・南海地震体験者の体験談視覚化パネル A1 24枚

昭和南海地震の写真パネル A1 20枚

稲むらの火パネル B1 8枚

計52枚



ラ♥ブラくりちょう
～愛そうあがらの町～

2011年11月23日(水・勤労感謝の日) 10:45～16:00
和歌山南RC・和歌山東南RC 共同奉仕事業



ラ♥ブラくりちょう
～愛そうあがらの町～